YOROZU よろずとーく74 TALK

一人一人が利根沼田の川を愛し、きれいなまま後世に残していってほしい

利根漁業協同組合
組合長
吉澤　郁夫 さん
（西倉内町）
Ikuo Yoshizawa

県下でも一番きれいな水が流れるといわれる利根沼田の川。約３０００人が活動する利根漁業協同組合では、利根沼田の清流を維持するため、河川敷内の清掃や釣り人への指導を行い、環境保全に尽力している。

「川の水質を保つことは難しいですが、廃棄された車や自転車を川から引き上げたり、独自のごみ袋を作り清掃を呼び掛けるなど地道な活動を続けています。生まれ育った地域を自分たちの手で守りたい。その思いが活動の原動力ですね」

同組合では、利根沼田の川を守る活動をする傍ら、市内の小学生を対象にヤマメの稚魚を放流する「ふるさとの魚放流事業」を行っている。

「子どもたちは放流を楽しみにしてくれています。子どもが稚魚に『元気に育ってね』と優しく声を掛けたり、組合員に『この川には何が住んでいるんですか』と目を輝かせて質問している姿を見ると自然と笑みがこぼれます。川に親しむ機会の減った子どもたちが郷土の川に興味を持ってくれるのはうれしいですね」

子どもたちの興味が川を大切にする心につながってほしいと願う吉澤さん。

「川を清潔に保つことは、組合員の力だけでなく、地域の皆さんや観光客の協力が必要です。一人一人が川を愛し、排水やごみ捨てのマナーを守ることで、利根沼田の川をきれいなまま後世に残していってほしいですね」

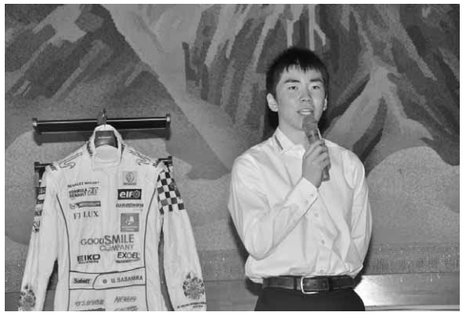
楽しそうにヤマメの稚魚を放流する子どもたち

われらがいきいきサークル 235

沼田柔道教室（会員数23人）

代表者　中島　務 さん
（連絡先☎0278㉒５２００）

「沼田柔道教室」は、柔道を通じて体を動かすことの楽しさを知ってほしいとスポーツ少年団に登録して40年、活動を始めてから50年以上の歴史をもつ教室です。幼児から大人までそれぞれの体力や技量に合わせて楽しく柔道ができます。練習は、沼田公園内の沼小記念講堂体育館で午後７時から８時50分まで週２回程度行っています。興味のある人は、ぜひご連絡ください。練習日や活動の様子など詳しいことは、ホームページ(http://www3.kannet.ne.jp/~jyucy/)へ。



Ｆルノー参戦笹原右京君を励ます会
初戦イタリア・バレルンガ第１大会８位入賞
４月18日(木)

沼田商工会議所で開催されたＦルノー参戦笹原右京君を励ます会に、多くの支援者らが集まり右京くんを激励しました。夢のステージＦ１を目指しＦルノーに初参戦した右京くんは「支援いただいた皆さんの思いを忘れずに世界で戦いたい」と熱く抱負を語りました。

日本旅行写真家協会との連携に関する協定書の締結
４月16日(火)

市と日本旅行写真家協会は、両者の交流を深め相互の事業発展に資するため、県東京事務所において協定を結びました。今後は、撮影旅行や写真教室の誘致、フォトコンテストの開催などに連携しながら市を全国にピーアールしていきます。

第25回沼田公園桜まつりメーンイベント
沼田公園グラウンド
４月14日(日)

好天に恵まれた沼田公園桜まつりの会場では、食べもの横丁などが軒を並べ、各店とも開店直後から長蛇の列となりました。手九野太鼓演奏やＡＫＧステージショー、さくらコンサート、緑化苗木の配布、緑の募金活動など各種イベントも終日大盛況でした。

市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。